

令和 7年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名：河川環境課
担当名：河川維持担当
内線：5114 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P18	緊急浚渫推進費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	緊急浚渫推進費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	河川法第9条・第15条の2			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
	令和11年度					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1
1 事業概要 令和元年東日本台風による河川氾濫等の大規模な浸水被害等が相次ぐ中、維持管理のための河川等の浚渫（堆積土砂の撤去等）が重要である。 河川氾濫等に対する安全性を確保するとともに、クマ出没防止対策を図るため、河川の樹木伐採を実施する。				5 事業説明 （１）事業内容 河川に繁茂した雑木を除去 （２）事業計画 河川に繁茂した雑木を緊急的に除去する （３）事業効果 河川に繁茂した雑木を撤去することにより、見通しを確保することで、クマの侵入を抑制し、人との突発的な遭遇を減らすことが期待できる。加えて、クマが冬眠中に樹木伐採作業を実施することで、作業員の安全性が高まる。						
緊急浚渫推進費 122,000千円										
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 緊急浚渫推進事業債 充当率 100％ 交付税措置 70％										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費（既存分）9,500千円×1.0人＝9,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		県 債								
決定額	122,000	122,000						0	3,606,000	
現計額	3,484,000	3,484,000						0		

事業内訳書

事業名	緊急浚渫推進費		
単位事業名	緊急浚渫推進費	予算額	122,000千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	122,000	—	緊急浚渫推進事業債
合計	122,000	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	0	—	
工事請負費	122,000	—	県管理河川の樹木伐採工事
合計	122,000	—	